

報道関係各位

働く女性の「ストレスと香り」に関する意識調査

長瀬産業株式会社／株式会社ナガセ ビューティケア

長瀬産業株式会社(本社:東京都中央区／代表取締役社長:長瀬 洋)の100%子会社である、株式会社ナガセ ビューティケア(東京都中央区日本橋小舟町5-1／代表取締役社長:甲斐 義廣)では、このたび、全国の20歳代～50歳代の働く女性を対象とした‘働く女性の「ストレスと香り」に関する意識調査’と題したアンケート調査を実施いたしました。(調査期間:2010年8月7日～8日、有効回答数500人)ここに調査結果がまとめられましたのでご報告いたします。

働く女性に『香り美人』が急増中！

ストレスを実感している人ほど「香り」を求め、暮らしの中で上手に活用。

「香り」をつけている男性は、魅力が3割増！という結果も。

トピックス

- 働く女性の約8割がストレスを実感！
- ストレスの原因は、第1位「仕事に関すること」が約5割。
- 3年前の弊社調査結果と比較すると「将来への不安」(第2位)「経済的なこと」(第3位)の回答が急上昇。時代を反映した結果に。
- ストレスを実感している人ほど、「香り」を重視して商品を購入。
- 暮らしの中に上手に「香り」を取り入れる『香り美人』が増加中！
- 男性が「香り」をつけていたら、魅力3割増！
- 良い香りがしそうな有名人の第1位は「松嶋菜々子」さん！



豊田久美子 先生

京都市立看護短期大学教授。基礎看護学を専門分野に、近年は「香りと精神神経免疫系に関する基礎的検証」に関する研究も行っている。

最近の社会・経済・雇用状況を反映して、現代の働く女性は仕事や将来の不安、経済などに起因するストレスがきわめて高くなっていることがうかがえます。しかし、ストレスが高い人ほど、日々の暮らしの中に「香り」を取り入れる工夫が行われており、大変有効な対処行動だと思います。

「香り」は、それぞれの香りによってその生理的効果の違いはありますが、リラクゼーション、免疫機能の高まりが大いに期待されます。もちろん、心地よい香りは、ストレスによる肌のダメージを修復する生体本来がもつ自然治癒力をアップさせてくれます。

現代の働く女性の健康の維持にとって大切なことは、その時の自分の体調や状況に素直に耳を傾け、暮らしの中で癒していく‘ちょっとした工夫’と言えましょう。

【この件に関するお問い合わせ先】

長瀬産業株式会社 ビューティケア製品事業部 広報担当 稲越 TEL:03-3665-3622 E-mail:pr@nagase.co.jp

※調査結果はウェブサイト(<http://nbc.jp>)からもご覧になれます。

働く女性の「ストレスと香り」に関する意識調査の目的

ナガセ ビューティケアでは、働く女性を対象にした調査を毎年実施し、いつの時代においてもストレスが非常に身近なテーマだということが分かってきました。

また一方で、洗剤や柔軟剤など「香り」を重視した商品が注目を集めている背景から、暮らしの中で上手に「香り」を活用し、リラックスをする人が増えているのではないかと仮定し、「ストレスと香り」の関係性を紐解く目的で調査を実施し分析しました。

働く女性の「ストレスと香り」に関する意識調査の総括

■働く女性の約8割がストレスを実感！

働く女性に『現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。』と質問したところ、8割以上もの働く女性がストレスを実感していると回答しました。（「とても実感している」30.6%、「やや実感している」50.6%）

年代別に見てみると、最もストレスを感じているのは40代（85.6%）で、20代と30代（共に84.8%）が続きました。50代になると、若い人ほどストレスを感じなくなるようです。（→調査結果の詳細はP.5）

■仕事がつらい、将来が不安一。

ストレスの原因は「人間関係」から「仕事」へ。3年前と比較すると「将来への不安」が急上昇。

働く女性に『ストレスの原因は何ですか。』と質問したところ、「仕事に関すること」（51.2%）が第1位、次いで第2位に「将来への不安」（47.3%）、「経済的なこと」（41.8%）があげられました。

3年前に当社が実施した調査では、ストレスの原因の第1位に「人間関係」が上がり、「将来の不安」は第9位。今回の調査と比較すると、「将来への不安」（第2位）が急上昇、「経済的なこと」（第3位）も上位に上がり、不景気などの時代を反映した結果となりました。（→調査結果の詳細はP.6）

■ストレスの影響は「疲れやすくなる」が第1位。

若い年代は“肌”に、年代が高くなるにつれ“睡眠”、“身体”に出る！

『ストレスが原因で、身体に出る影響を3つまで教えてください。』と質問したところ、全体では、「疲れやすくなる」（49.6%）が第1位、次いで第2位「倦怠感」（37.3%）、第3位「睡眠に関すること」（35.7%）が続きました。また、若い年代では、「肌あれ、吹き出物など肌トラブル」が上位に上がり、年代が高くなるにつれ「睡眠に関すること」、「肩こり」などに影響が出るようです。（→調査結果の詳細はP.7）

■働く女性は「睡眠」と「食べること」でストレスを解消！

50代には「お風呂」も人気。

『ストレス解消法を3つまで教えてください。』と質問したところ、どの年代でも「睡眠をとる」が第1位に。とにかく“寝る”ことが、一番のストレス解消になるようです。また、20代、30代ではランクインしなかった「お風呂に入る」が、50代で4位に。

既婚と未婚で結果を比較してみると、未婚の人は既婚の人より「好きな物を食べる」こと、既婚の人は未婚の人より「買い物をする」ことに、それぞれ若干高い傾向がみられました。（→調査結果の詳細はP.8）

■「柔軟剤」は香りを重視する人が多数！30代～50代で第1位に！

『「香り」を重視して購入する商品を教えてください。』という質問には、第1位に「香水・コロン」（40.2%）が上がり、第2位「柔軟剤」（39.4%）、第3位「シャンプー・リンス」（39.0%）と続きました。

年代別に見てみると、30代、40代、50代で「柔軟剤」が第1位となり、洗濯物を柔らかくする目的の柔軟剤も最近では、「香り」をつけるものとして使う人が増えているようです。

また、『ストレス解消法を教えてください。』【4】の結果で、40代と50代は「お風呂に入る」ことでストレスを解消している人が多いことが分かりました。「香り」を重視する商品でも、「入浴剤」が上位に上がり、40代と50代では、好きな香りの入浴剤をいれたバスタイムで、ストレスを解消していると言えそうです。（→調査結果の詳細はP.9）

■ストレスを実感している人の方が、「香り」を重視して商品を購入している結果に！

『現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。』【1】という質問をクロスしてみると、「ストレスがある」と答えた人の方が、全体的に「香り」を重視して商品を購入している結果となりました。ストレスを実感している人ほど、暮らしの中に「香り」を求めているようです。（→調査結果の詳細は P.10）

■「パック」、「柔軟剤」を「香り」で選ぶ人が増加。

『2～3年前と比較して、「香り」を重視して選ぶことが増えましたか。』と質問をしたところ、「パック」、「柔軟剤」、「ボディ用化粧品」を「香り」で選ぶ人が増えたことが分かりました。また、『「香り」を重視して購入する商品を教えてください。』【5】で、「柔軟剤」が30代～50代で第1位になるなど上位に上がりましたが、それはここ2～3年でのことと言えます。（→調査結果の詳細は P.10）

■『香り美人』は、上手に「香り」を使い分け。 自分のためには“癒し”、人に対しては“エチケット”。

「香り」を取り入れている『場面』と『目的』をそれぞれ聞いてみると、「入浴」や「ボディケア」など、自分に対して「香り」を使う場合には、“気持ちを落ち着かせるため、癒しのため”。「仕事」や「異性や友人など人に会う時」には、“エチケット”として「香り」を使用しているようです。（→調査結果の詳細は P.11）

■常に身近にあるものに「香り」を求めている！“夫”に「香り」がついていれば！という意見も！ そして、好きな香りは、「柑橘系の香り」が第1位。

『何に香りがついていたらいいと思いますか。』という質問には、「服、下着」と回答する人が1番多く、次いで「ハンカチ、ティッシュ」が続きました。常に身近にあるものに「香り」を求めているようで、なかには「夫」という意見も。さらに、『どんな「香り」が好きですか』という質問に自由に回答していただいたところ、「柑橘系の香り」をあげる人がとても多く、次いで「フローラル系の香り」が上がりました。（→調査結果の詳細は P.12）

■男性が「香り」をつけたら、魅力3割増！

男性が自分に似合う「香り」をつけていると、魅力が平均32%アップすることが分かりました。半数以上が、「魅力がアップする」と回答し、とくに、若い人ほど「香り」をつけることに好意的で、20代では6割以上が「魅力がアップする」と回答しました。また、『男性が「香り」をつけることについてどう思いますか。』【11】と質問し自由に回答してもらうと、エチケットとして、気を使って「香り」をつけることに好感を持つ一方で、つけすぎは、魅力ダウンにつながるという意見もあがりました。（→調査結果の詳細は P.13）

■「香り」のためにかけられる金額は平均2,503円！

『月にいくらなら「香り」のためにお金をかけられますか。』という質問には、「1,000円～2,999円」(44.0%)と答える人が最も多い結果となりました。1カ月あたりの化粧品購入総額が「1,000円以上3,000円未満」が最も多いと言われているなか、今回、「香り」に「1,000円以上3,000円未満」かけられる人が最も多かったという結果は、それだけ「香り」を暮らしの中に取り入れている人が多いと言えます。（→調査結果の詳細は P.14）

■良い香りがしそうな有名人の第1位は「松嶋菜々子」さん！

『良い香りがしそうな有名人を教えてください。』と質問したところ、「松嶋菜々子」さんが第1位に上がり、次いで第2位「藤原紀香」さん、第3位「黒木瞳」さんがあがりました。“清楚でさわやか”、“女性らしくセクシー”という両極端なイメージを持つ有名人が、ともに「良い香りがしそう」と思われているという興味深い結果となりました。（→調査結果の詳細は P.15）

働く女性の「ストレスと香り」に関する意識調査

【調査概要】

アンケート対象：全国の有職女性 500 名

調査地域：全国

年齢：20 歳代～50 歳代(20 代 125 人、30 代 125 人、40 代 125 人、50 代 125 人)

既婚未婚：既婚 263 人、未婚 237 人

調査方法：インターネットによるアンケート記入式

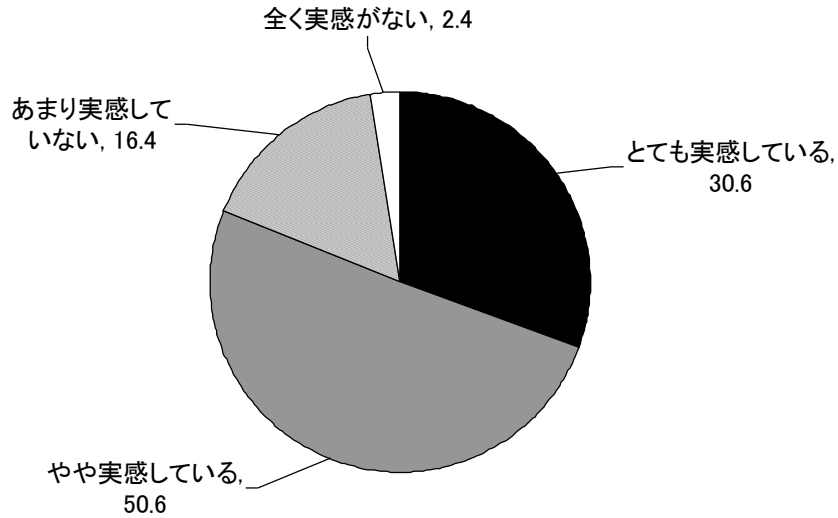
調査時期：2010 年 8 月 7 日～8 日

【調査項目一覧】

- 【1】現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。…………P.5
- 【2】ストレスの原因は何ですか。…………P.6
- 【3】ストレスが原因で、身体に出る影響を 3 つまで教えてください。…………P.7
- 【4】ストレス解消法を 3 つまで教えてください。…………P.8
- 【5】「香り」を重視して購入する商品を教えてください。…………P.9
- 【6】2～3 年前と比較して、「香り」を重視して選ぶことが増えましたか。…………P.10
- 【7】あなたはどんな『場面』でどのような『目的』で、「香り」を取り入れていますか。…………P.11
- 【8】何に「香り」がついていたらいいと思いますか。…………P.12
- 【9】どんな「香り」が好きですか。…………P.12
- 【10】男性が自分に似合う「香り」をつけていたら魅力は何%アップしますか。…………P.13
- 【11】男性が「香り」をつけることについてどう思いますか。…………P.13
- 【12】「香り」の成分には美肌の効果があることを知っていますか。…………P.14
- 【13】月にいくらなら「香り」のためにお金をかけられますか。…………P.14
- 【14】よい香りがしそうな有名人を教えてください。…………P.15

【1】現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。(単一回答・%)

【全体(%)】



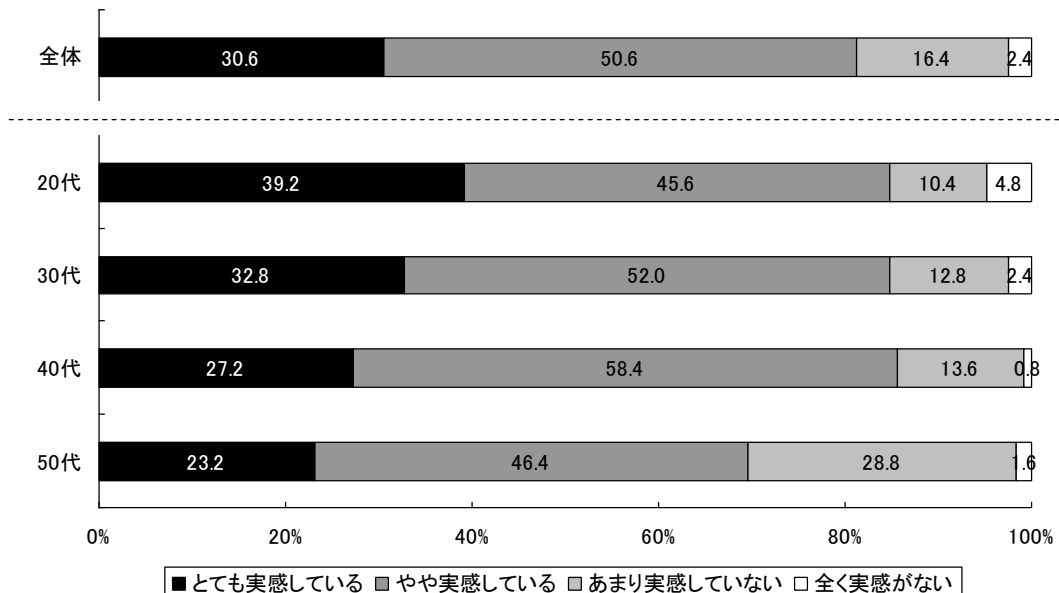
働く女性の8割以上がストレスを実感！

働く女性に『現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。』と質問したところ、8割以上もの働く女性がストレスを実感していると回答しました。「とても実感している」30.6%、「やや実感している」50.6%

年代別に見てみると、最もストレスを感じているのは40代(85.6%)で、20代と30代(共に84.8%)が続きました。50代になると、若い人ほどストレスを感じなくなるようです。

【年代別(%)】

	全体	20代	30代	40代	50代
とても実感している	30.6	39.2	32.8	27.2	23.2
やや実感している	50.6	45.6	52.0	58.4	46.4
あまり実感していない	16.4	10.4	12.8	13.6	28.8
全く実感が無い	2.4	4.8	2.4	0.8	1.6

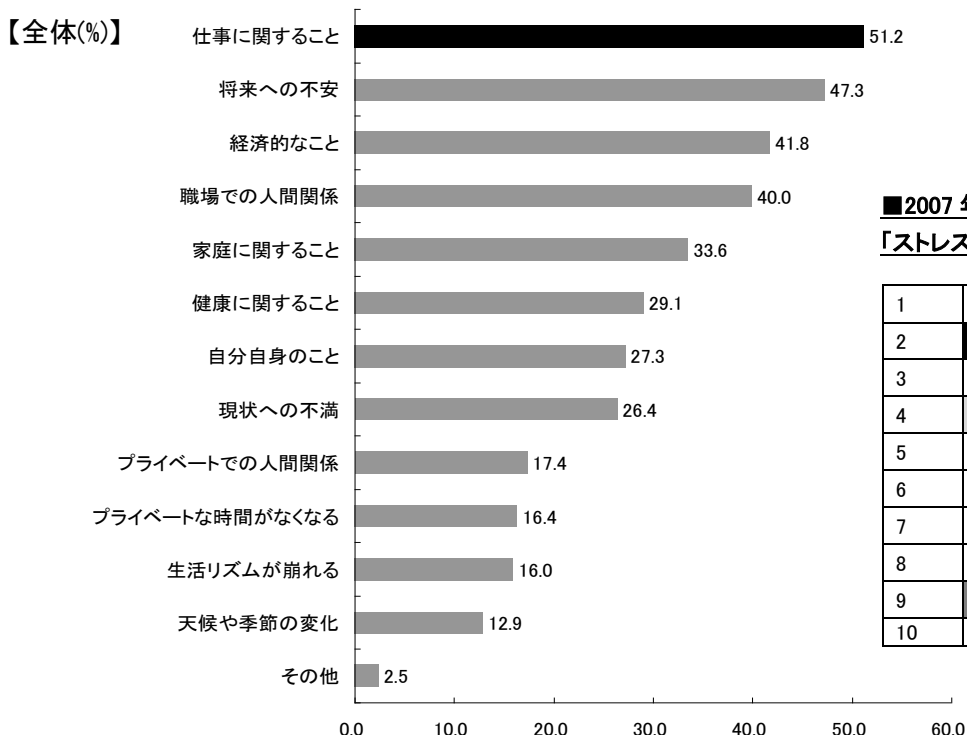


【2】 ストレスの原因は何ですか。(複数回答・%)

**仕事がつらい、将来が不安—。
 ストレスの原因は「人間関係」から「仕事」へ。
 3年前と比較すると「将来への不安」が急上昇。**

働く女性に『ストレスの原因は何ですか。』と質問したところ、「仕事に関すること」(51.2%)が第1位、次いで第2位に「将来への不安」(47.3%)、「経済的なこと」(41.8%)があがりました。

3年前に当社が実施した調査では、ストレスの原因の第1位に「人間関係」があがり、「将来の不安」は第9位。今回の調査と比較すると、「将来への不安」(第2位)が急上昇、「経済的なこと」(第3位)も上位にあがり、不景気などの時代を反映した結果となりました。



■2007年弊社実施の調査結果
 「ストレスの原因は何だと思えますか？」

1	人間関係
2	仕事に関すること
3	家庭のこと
4	経済的なこと
5	自分自身のこと
6	育児・教育のこと
7	その他
8	自分の健康のこと
9	将来の不安
10	いろいろ

年代別に見てみると、20代と30代で、「仕事に関すること」と「将来への不安」が上位にあがりました。全体でも、3年前と比べて「将来の不安」が急上昇しましたが、特に、若い年代ほどこれからの生活や仕事に関してストレスを感じていることが分かりました。また、40代と50代では「経済的なこと」が第1位に。定年後や仕事を辞めてからの生活に不安を感じているようです。

【年代別(%)】

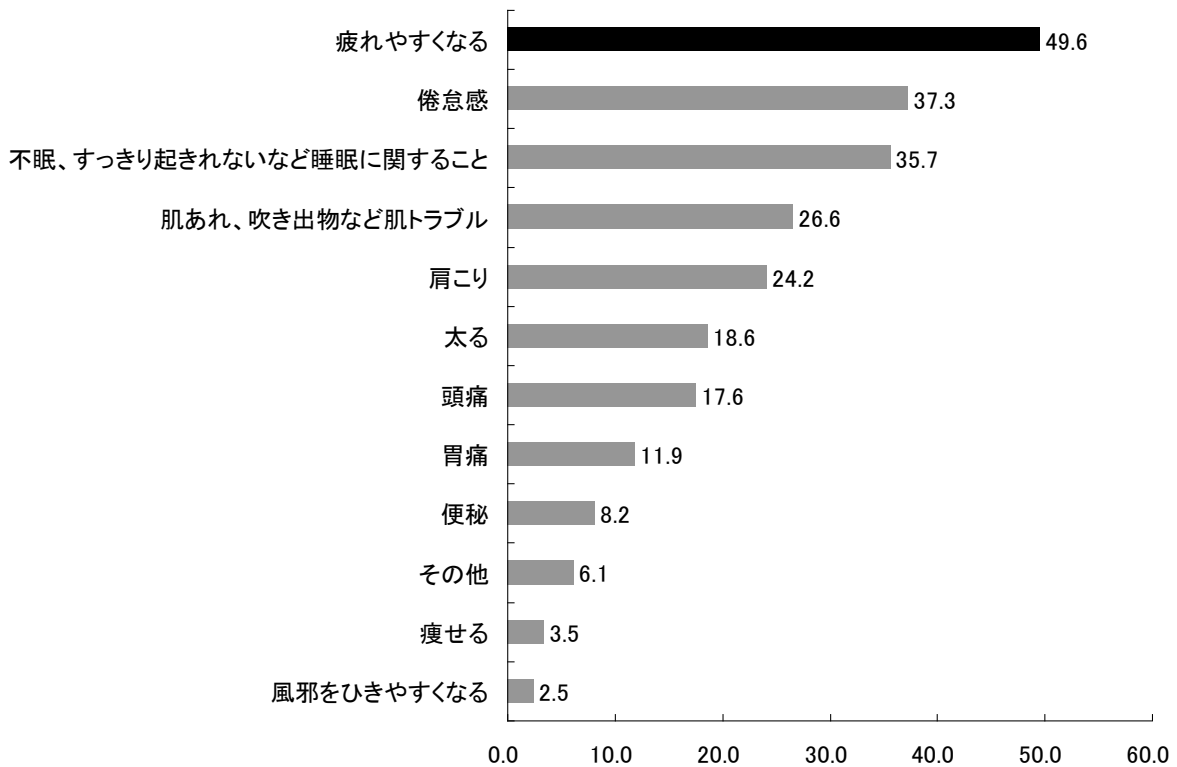
20代	30代	40代	50代
1 仕事に関すること 65.5	1 仕事に関すること 56.6	1 経済的なこと 51.6	1 経済的なこと 39.8
2 将来への不安 56.3	2 将来への不安 54.1	2 仕事に関すること 46.0	2 健康に関すること 39.0
3 職場での人間関係 49.6	3 職場での人間関係 43.4	2 家庭に関すること 46.0	3 家庭に関すること 38.2
4 自分自身のこと 42.9	3 経済的なこと 43.4	4 将来への不安 44.4	4 仕事に関すること 37.4
5 現状への不満 35.3	5 自分自身のこと 36.1	5 職場での人間関係 36.3	5 将来への不安 35.0
6 経済的なこと 31.9	6 現状への不満 27.9	6 健康に関すること 29.8	6 職場での人間関係 30.9
7 家庭に関すること 23.5	7 家庭に関すること 26.2	7 現状への不満 21.8	7 現状への不満 21.1
7 健康に関すること 23.5	8 健康に関すること 23.8	8 自分自身のこと 18.5	8 プライベートでの人間関係 16.3
9 プライベートでの人間関係 22.7	9 プライベートな時間がなくなる 18.9	8 プライベートな時間がなくなる 18.5	9 生活リズムが崩れる 13.8
10 生活リズムが崩れる 19.3	10 生活リズムが崩れる 17.2	10 プライベートでの人間関係 16.1	10 自分自身のこと 12.2

【3】ストレスが原因で、身体に出る影響を3つまで教えてください。(複数回答・%)

ストレスの影響は「疲れやすくなる」が第1位。 若い年代は“肌”に、年代が高くなるにつれ “睡眠”、“身体”に出る！

『ストレスが原因で、身体に出る影響を3つまで教えてください。』と質問したところ、全体では、「疲れやすくなる」(49.6%)が第1位、次いで第2位「倦怠感」(37.3%)、第3位「睡眠に関すること」(35.7%)が続きました。また、若い年代では、「肌あれ、吹き出物など肌トラブル」が上位にあがり、年代が高くなるにつれ「睡眠に関すること」、「肩こり」などに影響が出るようです。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代		30代		40代		50代					
1	疲れやすくなる	50.4	1	疲れやすくなる	53.3	1	疲れやすくなる	46.0	1	疲れやすくなる	48.8
2	肌あれ、吹き出物 など肌トラブル	47.9	2	肌あれ、吹き出物 など肌トラブル	37.7	2	倦怠感	37.1	2	睡眠に関すること	44.7
3	倦怠感	42.0	3	倦怠感	36.9	3	睡眠に関すること	35.5	3	倦怠感	33.3
4	睡眠に関すること	31.1	3	睡眠に関すること	31.1	4	肩こり	28.2	4	肩こり	27.6
5	頭痛	21.8	5	肩こり	23.0	5	頭痛	21.8	5	太る	24.4
6	肩こり	17.6	6	太る	18.0	6	太る	19.4	6	胃痛	16.3
7	太る	12.6	7	頭痛	17.2	7	肌あれ、吹き出物 など肌トラブル	11.3	7	肌あれ、吹き出物 など肌トラブル	10.6
8	胃痛	11.8	8	便秘	11.5	8	胃痛	9.7	8	頭痛	9.8
9	痩せる	6.7	9	胃痛	9.8	9	便秘	7.3	9	便秘	8.1
10	便秘	5.9	10	その他	7.4	9	その他	7.3	10	その他	5.7

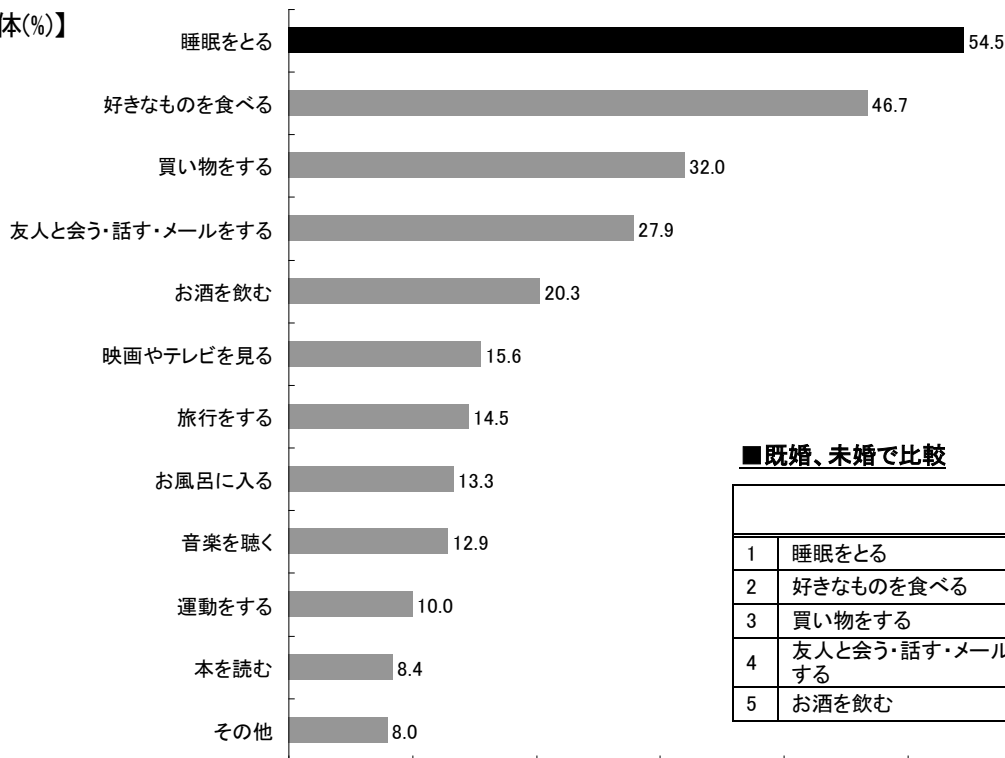
【4】ストレス解消法を3つまで教えてください。(複数回答・%)

働く女性は「睡眠」と「食べること」でストレス解消！ 50代には「お風呂」も人気。

『ストレス解消法を3つまで教えてください。』と質問したところ、どの年代でも「睡眠をとる」が第1位に。とにかく“寝る”ことが、一番のストレス解消になるようです。また、20代、30代ではランクインしなかった「お風呂に入る」が、50代で4位に。

既婚と未婚で結果を比較してみると、未婚の人は既婚の人より「好きな物を食べる」こと、既婚の人は未婚の人より「買い物をする」ことに、それぞれ若干高い傾向がみられました。

【全体(%)】



■既婚、未婚で比較

	未婚 (n=237)	既婚 (n=263)
1 睡眠をとる	51.9	54.4
2 好きなものを食べる	48.1	43.4
3 買い物をする	28.3	33.8
4 友人と会う・話す・メールをする	28.7	25.9
5 お酒を飲む	19.4	20.2

【年代別(%)】

20代		30代		40代		50代					
1	睡眠をとる	56.3	1	睡眠をとる	61.5	1	睡眠をとる	55.6	1	睡眠をとる	44.7
2	好きなものを食べる	52.9	2	好きなものを食べる	54.1	2	好きなものを食べる	43.5	2	好きなものを食べる	36.6
3	買い物をする	45.4	3	友人と会う・話す・メールをする	32.0	3	友人と会う・話す・メールをする	31.5	3	買い物をする	28.5
4	お酒を飲む	24.4	4	買い物をする	26.2	4	買い物をする	28.2	4	お風呂に入る	23.6
4	友人と会う・話す・メールをする	24.4	5	お酒を飲む	18.0	5	お酒を飲む	19.4	4	友人と会う・話す・メールをする	23.6
6	映画やテレビを見る	16.0	6	旅行をする	17.2	6	映画やテレビを見る	15.3	6	お酒を飲む	19.5
7	旅行をする	11.8	7	音楽を聴く	12.3	7	音楽を聴く	14.5	7	旅行をする	18.7
8	本を読む	10.1	7	映画やテレビを見る	12.3	8	お風呂に入る	13.7	7	映画やテレビを見る	18.7
9	音楽を聴く	9.2	7	その他	12.3	9	旅行をする	10.5	9	音楽を聴く	15.4
10	その他	7.6	10	運動をする	11.5	10	運動をする	9.7	10	運動をする	14.6

【5】「香り」を重視して購入する商品を教えてください。(複数回答・%)

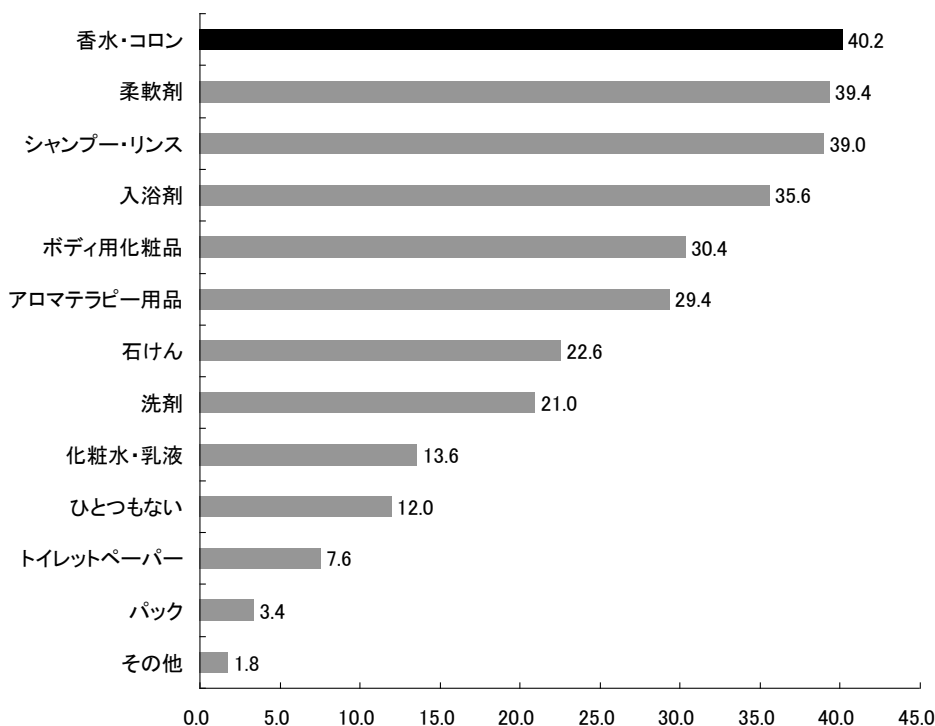
「柔軟剤」は香りを重視する人が多数！ 30代～50代で第1位に。

『「香り」を重視して購入する商品を教えてください。』という質問には、第1位に「香水・コロン」(40.2%)があり、第2位「柔軟剤」(39.4%)、第3位「シャンプー・リンス」(39.0%)と続きました。

年代別に見てみると、30代、40代、50代で「柔軟剤」が第1位となり、洗濯物を柔らかくする目的の柔軟剤も最近では、「香り」をつけるものとして使う人が増えているようです。

また、『ストレス解消法を教えてください。』【4】の結果で、40代と50代は「お風呂に入る」ことでストレスを解消している人が多いことが分かりました。「香り」を重視する商品でも、「入浴剤」が上位にあがり、40代と50代では、好きな香りの入浴剤をいれたバスタイムで、ストレスを解消していると言えそうです。

【全体(%)】



【年代別(%)】

20代			30代			40代			50代		
1	香水・コロン	52.8	1	柔軟剤	43.2	1	柔軟剤	45.6	1	柔軟剤	40.0
2	シャンプー・リンス	46.4	2	シャンプー・リンス	42.4	2	シャンプー・リンス	42.4	2	入浴剤	38.4
3	ボディ用化粧品	41.6	3	香水・コロン	40.0	3	入浴剤	35.2	2	香水・コロン	38.4
4	入浴剤	37.6	4	ボディ用化粧品	35.2	4	アロマテラピー用品	29.6	4	アロマテラピー用品	27.2
5	アロマテラピー用品	30.4	5	入浴剤	31.2	4	香水・コロン	29.6	5	シャンプー・リンス	24.8
6	柔軟剤	28.8	6	アロマテラピー用品	30.4	6	ボディ用化粧品	27.2	6	石けん	24.0
7	洗剤	28.0	7	洗剤	22.4	7	石けん	22.4	7	ひとつもない	20.0
8	石けん	23.2	8	石けん	20.8	8	洗剤	16.8	8	ボディ用化粧品	17.6
9	化粧水・乳液	12.8	9	化粧水・乳液	15.2	9	ひとつもない	12.0	9	洗剤	16.8
10	ひとつもない	8.0	10	ひとつもない	8.0	10	化粧水・乳液	11.2	10	化粧水・乳液	15.2

■Q1『現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。』の結果と比較

ストレスを実感している人の方が、
「香り」を重視して商品を購入している結果に！

『現在、ストレスがある、またはストレスが溜まっていると実感していますか。』【1】という質問とクロスしてみると、「ストレスがある」と答えた人の方が、全体的に「香り」を重視して商品を購入している結果となりました。ストレスを実感している人ほど、暮らしの中に「香り」を求めているようです。

【年代別(%)】

	「香り」を重視して購入する商品	ストレスがある (n=406)	ストレスがない (n=94)
1	香水・コロン	41.4	35.1
2	柔軟剤	40.1	36.2
3	シャンプー・リンス	39.4	37.2
4	入浴剤	36.2	33.0
5	ボディ用化粧品	32.5	21.3
6	アロマテラピー用品	29.8	27.7
7	石けん	24.6	13.8
8	洗剤	22.4	14.9
9	化粧水・乳液	14.0	11.7
10	トイレトペーパー	8.1	5.3
11	パック	3.4	3.2

【6】問5で選んだ回答の商品は、2～3年前と比較して、「香り」を重視して選ぶことが増えましたか。(単一回答・%)

「パック」、「柔軟剤」を「香り」で選ぶ人が増加。

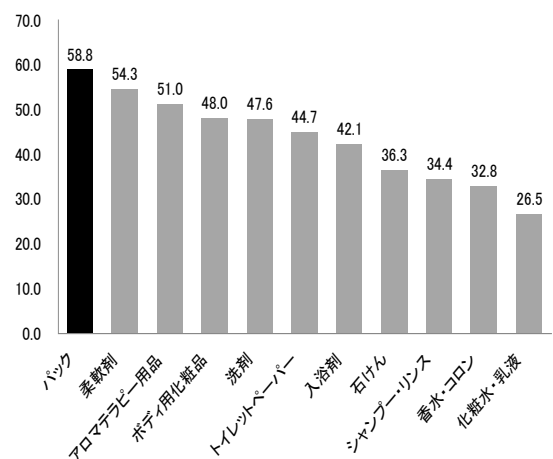
『2～3年前と比較して、「香り」を重視して選ぶことが増えましたか。』と質問をしたところ、「パック」、「柔軟剤」、「ボディ用化粧品」を「香り」で選ぶ人が増えたことが分かりました。

また、『「香り」を重視して購入する商品を教えてください。』【5】で、「柔軟剤」が30代～50代で第1位になるなど上位にあがりましたが、それはここ2～3年でのことと言えそうです。

【年代別(%)】

Q5「香り」を重視して購入する商品			2～3年前と比較して「香り」を重視して選ぶことが増えた・減った・変わらない		
			増えた	減った	変わらない
1	香水・コロン	40.2	32.8	7.5	59.7
2	柔軟剤	39.4	54.3	2.0	43.7
3	シャンプー・リンス	39.0	34.4	4.1	61.5
4	入浴剤	35.6	42.1	5.6	52.2
5	ボディ用化粧品	30.4	48.0	1.3	50.7
6	アロマテラピー用品	29.4	51.0	1.4	47.6
7	石けん	22.6	36.3	1.8	61.9
8	洗剤	21.0	47.6	2.9	49.5
9	化粧水・乳液	13.6	26.5	5.9	67.6
10	トイレトペーパー	7.6	44.7	7.9	47.4
11	パック	3.4	58.8	5.9	35.3

■2～3年前と比較して「香り」を重視して選ぶことが増えた商品(%)

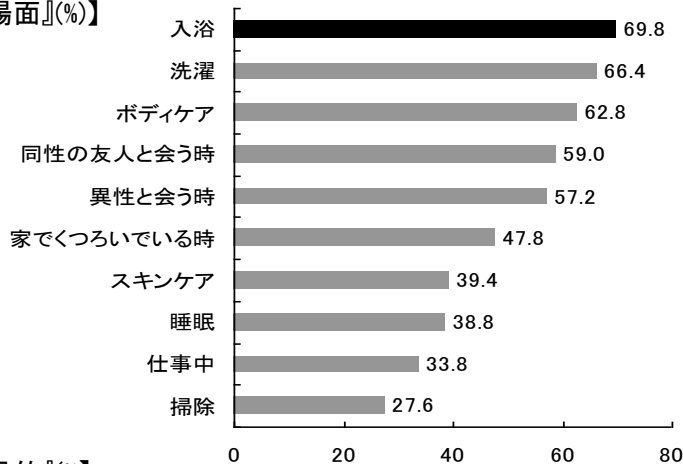


【7】あなたはどんな『場面』でどのような『目的』で、「香り」を取り入れていますか。(複数回答・%)

『香り美人』は、上手に「香り」を使い分け。 自分のためには“癒し”、人に対しては“エチケット”

「香り」を取り入れている『場面』と『目的』をそれぞれ聞いてみると、「入浴」や「ボディケア」など、自分に対して「香り」を使う場合には、“気持ちを落ち着かせるため、癒しのため”。「仕事」や「異性や友人など人に会う時」には、“エチケット”として「香り」を使用しているようです。

【「香り」を取り入れている『場面』(%)】



【「香り」を取り入れている『目的』(%)】

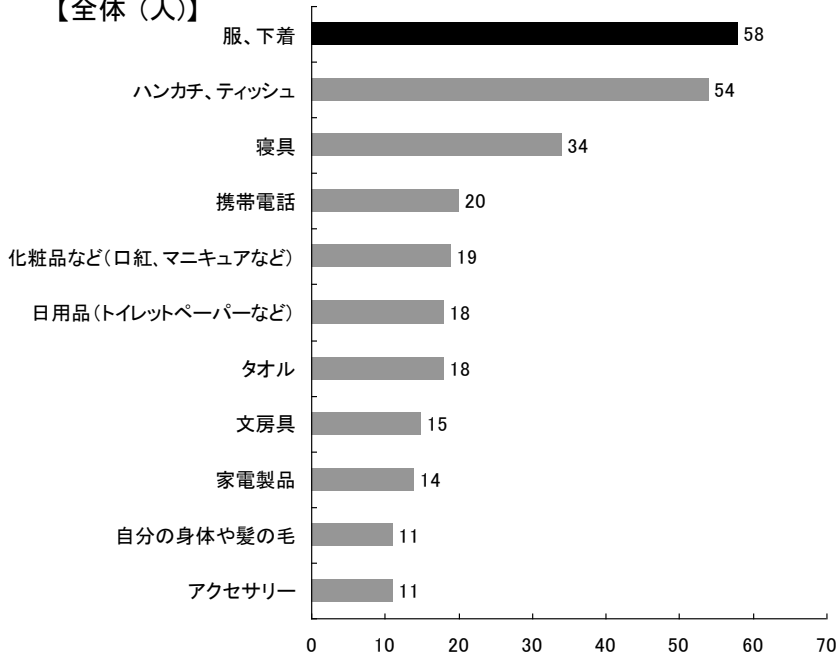
場面	目的	割合 (%)
■スキンケア	1 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	17.0
	2 エチケットとして	11.0
	3 気分転換	9.6
	4 おしゃれとして	7.4
	5 魅力アップのため	5.8
■ボディケア	1 エチケットとして	22.4
	2 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	21.4
	3 気分転換	21.0
	4 匂いを消すため	12.2
	5 おしゃれとして	12.0
■入浴	1 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	37.2
	2 気分転換	34.8
	3 ストレス解消のため	24.2
	4 元気になる、やる気を出すため	11.0
	5 エチケットとして	9.2
■睡眠	1 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	27.0
	2 ストレス解消のため	13.8
	3 元気になる、やる気を出すため	8.0
	4 気分転換	7.6
	5 エチケットとして	0.4
■家でくつろいでいる時	1 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	31.2
	2 気分転換	20.2
	3 ストレス解消のため	12.4
	4 元気になる、やる気を出すため	6.2
	5 匂いを消すため	4.2
■掃除	1 匂いを消すため	12.0
	2 気分転換	9.4
	3 エチケットとして	5.6
	4 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	4.6
	5 ストレス解消のため	3.8
■洗濯	1 匂いを消すため	26.2
	2 エチケットとして	22.4
	3 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	15.0
	4 おしゃれとして	12.8
	5 気分転換	11.0
■工作中	1 エチケットとして	15.2
	2 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	9.0
	3 気分転換	7.4
	4 元気になる、やる気を出すため	6.0
	5 ストレス解消のため	5.8
■異性と会う時	1 エチケットとして	30.6
	2 おしゃれとして	27.4
	3 魅力アップのため	19.6
	4 匂いを消すため	10.0
	5 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	4.6
■同性の友人と会う時	1 エチケットとして	30.6
	2 おしゃれとして	28.4
	3 魅力アップのため	12.0
	4 匂いを消すため	9.2
	5 気持ちを落ち着かせるため、癒しのため	5.2

【8】何に香りがついていたらいいと思いますか。(自由回答)

常に身近にあるものに「香り」を求めている！
“夫”に「香り」がついていれば！という意見も

『何に香りがついていたらいいと思いますか。』という質問には、「服、下着」と回答する人が1番多く、次いで「ハンカチ、ティッシュ」が続きました。常に身近にあるものに「香り」を求めているようで、なかには「夫」という意見も。

【全体（人）】



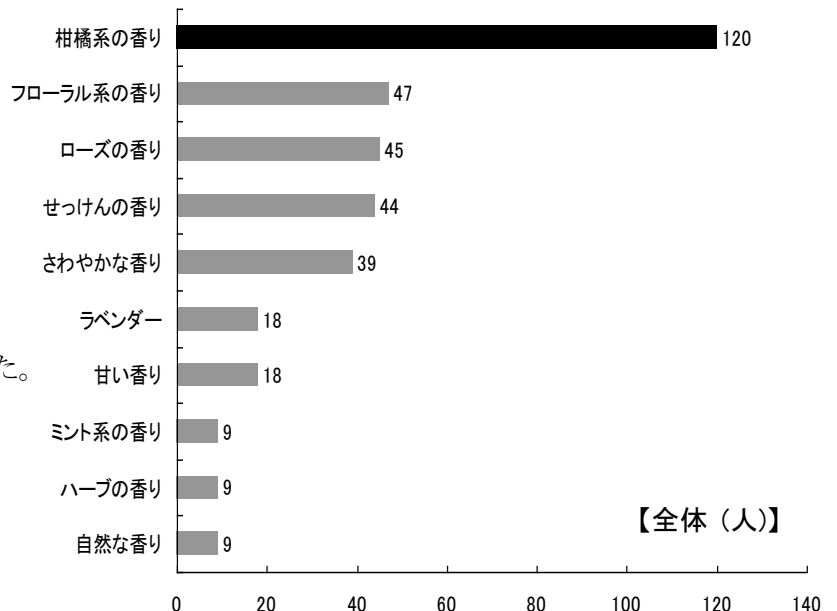
■その他の回答を一部抜粋

- ・夫！(40代)
- ・テレビの料理番組(40代)
- ・体臭！いい香りの体臭だったらどんなにしあわせなことか！(50代)
- ・カーテン、朝夕の開け閉めで爽やかな香り(40代)
- ・エアコンから出てくる風に香りをつけられたらいい(30代)
- ・落ち着く香りなら本にはさむしおり(50代)
- ・枕やシーツなどの寝具にほのかな香りがついていたら心地よく眠れそうで良いと思います。(50代)
- ・洋服。汗臭さや体臭がやわらぎ、気分が良くなる効果がありそう。(20代)

【9】どんな「香り」が好きですか。自由にお答えください。(自由回答)

好きな香りは、
「柑橘系の香り」
が第1位。

『どんな「香り」が好きですか』という質問に自由に回答していただいたところ、「柑橘系の香り」をあげる人がとても多く、次いで「フローラル系の香り」があがりました。



【全体（人）】

【10】男性が自分に似合う「香り」をつけていたら魅力は何%アップしますか。

「香り」をつけていないときを0としてお答えください。(自由回答)

男性が「香り」をつけたら、魅力3割増！

男性が自分に似合う「香り」をつけていると、魅力が平均 32%アップすることが分かりました。半数以上が、「魅力がアップする」と回答し、とくに、若い人ほど「香り」をつけることに好意的で、20代では6割以上が「魅力がアップする」と回答しました。

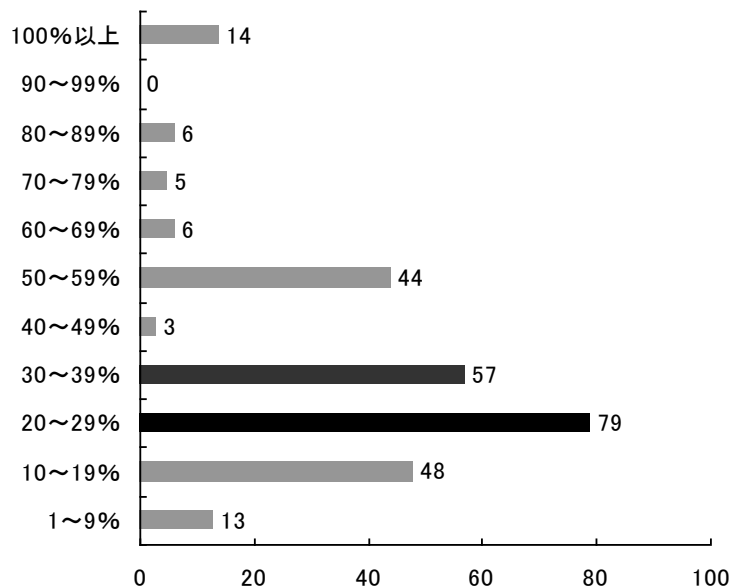
また、『男性が「香り」をつけることについてどう思いますか。』【11】と質問し自由に回答してもらうと、エチケットとして、気を使って「香り」をつけることに好感を持つ一方で、つけすぎは、魅力ダウンにつながるという意見もありました。

【回答数・%】

	全体	20代	30代	40代	50代
魅力がアップする	55.0	63.2	57.6	52.0	47.2
魅力がダウンする	6.2	4.0	4.8	8.8	7.2
変わらない	38.8	32.8	37.6	39.2	45.6

【魅力アップの詳細・人】

平均 **32%アップ**



【11】男性が「香り」をつけることについてどう思いますか。(自由回答・%)

■「良いと思う」人の回答を一部抜粋

- ・エチケットとして香りをつけるのは好感が持てる。(20代)
- ・汗臭いよりいいと思う。(20代)
- ・魅力的に映るのでとても好ましい。(20代)
- ・気を使っている印象があり、好ましい。(30代)
- ・きつすぎないで、一瞬いい香りがするのは、ドキッとする。(30代)
- ・汗臭さが男らしさだと主張するよりはいいと思う。(40代)
- ・加齢臭が気になる年代になると、香りが必要になってくると思う。(50代)
- ・身だしなみとして必要。(50代)

■「良いと思わない」人の回答を一部抜粋

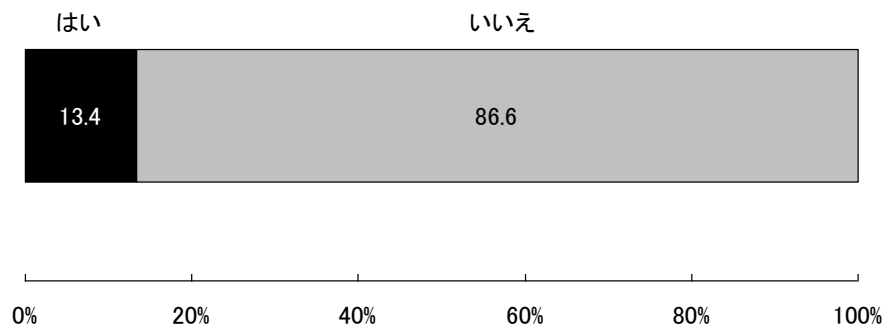
- ・エレベーターに残香が残ってるのがつらい。(30代)
- ・“軽い”感じがする。(40代)
- ・強すぎると嫌悪感すら覚える。(50代)
- ・付ける量が多すぎる人が多いと思う。(50代)
- ・“いやらしい”感じ。(20代)

【12】「香り」の成分には美肌の効果があることを知っていますか。(単一回答・%)

多くの働く女性が、「香り」の成分に美肌の効果があることを知らない結果に。

「香り」の効果として、リラクゼーションなど脳への働きかけによるものに留まらず、最近では、「香りの成分そのものが直接、美肌効果をもたらす」ことが分かり、研究が進められています。多くの働く女性は、その事実を知らないということが分かりました。

【全体(%)】



【13】月にいくらなら「香り」のためにお金をかけられますか。(単一回答・%)

「香り」のためにかかる金額は平均2,503円！

『月にいくらなら「香り」のためにお金をかけられますか。』という質問には、「1,000円～2,999円」(44.0%)と答える人が最も多い結果となりました。

1カ月あたりの化粧品購入総額が「1,000円以上 3,000円未満」が最も多いと言われているなか、今回、「香り」に「1,000円以上 3,000円未満」かけられる人が最も多かったという結果は、それだけ「香り」を暮らしの中に取り入れている人が多いと言えます。

【全体、年代別(%)】

平均 2,503円

	全体	20代	30代	40代	50代
0円～999円	31.2	22.4	31.2	37.6	33.6
1,000円～2,999円	44.0	52.0	44.8	40.0	39.2
3,000円～4,999円	18.8	20.8	20.0	16.0	18.4
5,000円～9,999円	3.4	3.2	1.6	4.8	4.0
10,000円～19,999円	2.4	1.6	2.4	1.6	4.0
20,000円～29,999円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30,000円～49,999円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50,000円以上	0.2	0.0	0.0	0.0	0.8

【14】良い香りがしそうな有名人を教えてください。(自由回答)

良い香りがしそうな有名人 第1位は「松嶋菜々子」さん！

『良い香りがしそうな有名人を教えてください。』と質問したところ、「松嶋菜々子」さんが第1位に上がり、次いで第2位「藤原紀香」さん、第3位「黒木瞳」さんがあがりました。

“清楚でさわやか”、“女性らしくセクシー”という両極端なイメージを持つ有名人が、ともに「良い香りがしそ

う」と思われているという興味深い結果となりました。

【全体(人)】

1	松嶋菜々子	49
2	藤原紀香	34
3	黒木瞳	26
4	叶姉妹	18
5	吉永小百合	17
6	綾瀬はるか	16
7	天海祐希	14
8	小雪	13
9	杉本彩	11
10	竹内結子	9